



# 朝風

平成31年度  
学校報No.34  
令和元年12月13日  
大仙市立  
大曲南中学校

## トイレの神様 微笑む



自立 対話 貢献

「1, 4階の生徒トイレも自分たちできれいにしよう!」という慎英先生の呼びかけに、1~3年生の16名が賛同してくれました。12月6日の放課後、寒さの厳しい中で、普段なかなか清掃の手が届かない1階と4階のトイレを、心を込めて磨き上げてくれました。形式的な作業ではなく、「きれいになるまで」、「隅々のゴミがとれるまで」、「輝くまで」と、便器はもちろん、壁や鏡、床、窓枠や戸の通気口に至るまで、妥協することなく汗を流していました。自らトイレ掃除を実践してきた鍵山秀三郎氏(イエローハット創始者)は、「掃除によって磨けること(効用)」として、次の5つのことを挙げています。

- |            |           |          |
|------------|-----------|----------|
| ①謙虚な人になれる  | ②気づく人になれる | ③感動の心を育む |
| ④感謝の心が芽生える | ⑤心を磨く     |          |

経営者でトイレ掃除の大切さを語る人は実に多く、松下幸之助氏(パナソニック創始者)は、トイレを掃除することは常識や礼儀作用を身につけるのに必要だと述べています。松下氏自身、工場のトイレが汚れているのに憤り、従業員の前で自ら掃除したというのは有名な話です。夢中になって掃除に取り組む生徒達の姿から、これらの教えが真実であると実感できました。以前大ヒットした「トイレの神様」の「トイレにはそれはそれはキレイな女神様がいるんやで だから毎日キレイにしたら女神様みたいにべっぴんさんになれるんやで〜♪」という歌詞が頭に浮かんできました。

### ☆鉄は熱いうちに打て!☆



先週は、3年生の後期中間テストと1, 2年生の秋田県学習状況調査をおこないました。そして、12日におこなった1, 2年生後期中間テストで令和元年のテストは終了となりました。子どもたちは、テストも終わり、後は冬休みに向けてゆっくりしたいという思いもあるかもしれませんが、テストは終わってからが大事です。これは、現在の自分の状況を客観的に判断するためのものでもあります。正しくできなかつたところが自分の弱点です。後回しにすることなく、弱点補強にすぐに取り組んでいけるように支援していきます。

は終了となりました。子どもたちは、テストも終わり、後は冬休みに向けてゆっくりしたいという思いもあるかもしれませんが、テストは終わってからが大事です。これは、現在の自分の状況を客観的に判断するためのものでもあります。正しくできなかつたところが自分の弱点です。後回しにすることなく、弱点補強にすぐに取り組んでいけるように支援していきます。

### ◇ありがとうございました PTA授業参観◇



今回の教育講演会の講師は、これまで秋田県内の県立高校の校長を歴任し、現在は秋田大学大学院理工学研究科教職コーディネーター等をなさっている、工藤正孝氏でした。感情について学び、怒り(アンガー)とどう向き合っていくかという「アンガーマネジメント」がテーマでした。子どもたちは、自分の生活を振り返りながら、今後どうすることが望ましいかをよく考えているようでした。講演後、工藤先生は、「生徒の聞き方が素晴らしく、予定していた以上のことを話しました。」と、感想を述べられました。

感情について学び、怒り(アンガー)とどう向き合っていくかという「アンガーマネジメント」がテーマでした。子どもたちは、自分の生活を振り返りながら、今後どうすることが望ましいかをよく考えているようでした。講演後、工藤先生は、「生徒の聞き方が素晴らしく、予定していた以上のことを話しました。」と、感想を述べられました。